



2020年5月13日

各 位

会 社 名 富士ソフトサービスビューロ株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 諭
(コード番号：6188 東証第二部)
問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 小木曾 雅浩
(TEL. 03-5600-1731)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2019年5月8日に公表いたしました、2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の通期業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 2020年3月期業績予想との差異（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	9,500	500	500	362	26.85
今回実績（B）	10,552	565	554	341	25.32
増減額（B-A）	1,052	65	54	△21	—
増減率（%）	11.1	13.0	10.8	△5.8	—
（ご参考）前期通期実績 （2019年3月期）	11,544	641	622	438	32.49

（注）当社は、2019年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 差異の理由

売上高につきましては、下期に国民年金等の電話相談等業務を受注したこと、また、プレミアム付商品券の申請受付・問合せ業務や受動喫煙防止関連業務など地方自治体案件の受注が増加したこと、民間系オフィスサービスが拡大したことなどにより、業績予想を上回る結果となりました。

営業利益、経常利益につきましては、増収および販管費の抑制等により、業績予想を上回りました。当期純利益につきましては、新型コロナウイルス感染症の防止対策費用等が発生し、特別損失を計上したことにより業績予想を下回る結果となりました。

以 上